



懐かしさとモダンの調和する、真壁造りの住まい

木組みの美しさ、漆喰を思わせるガイナの壁が気に入って即決したサイエンスホームの住まい。白と黒のコントラストが美しい外観のモダンな印象と、古民家を思わせる内装の意外性も魅力。たっぷりした収納をほこるウォーキンクローゼットは、扉に用いたヒノキの無垢材は塗装により模様が浮かび上がり、一層美しさが引き立ちましたね、と施主様。



DATA

工法 / 木造軸組真壁パネル	外装材 / サイディング	キッチン / トクラス
基礎 / コンクリートベタ基礎	内装材 / ガイナ(調湿性塗材)	バスルーム / トクラス
断熱材 / クランボード	床材 / クリ無垢材木ヌカ塗装	工期 / 90日
屋根材 / ガルバリウム鋼板	開口部 / YKKエピソード	竣工月日 / 2015年4月

POINT 設計のポイント

安心と安全が一体となった真壁造り、リビングダイニングを中心ぐるぐる回れる家事動線、南面を活かし太陽光発電を備え省エネにも配慮。施主様のご要望に寄り添い、木のぬくもりを感じる住まいが完成しました。